

## 令和5年度第2回山口警察署協議会会議録

開催日時		令和5年10月26日（木） 午後2時から午後4時までの間
開催場所		山口警察署4階 講堂
出席者	委員	石津委員、青木委員、山本委員、板垣委員、上原委員、岡委員 金子委員、佐伯委員、福田委員 リモート参加～磯村委員、高橋委員、春永委員、藤井委員 計13名
	警察署	署長、副署長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長 刑事第二課長、交通課長、警備課長、警察安全相談課長 計10名
議題		1 所管業務の推進状況 2 うそ電話詐欺被害防止対策
<p><b>1 会長挨拶</b>          令和5年度第2回山口警察署協議会を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。          朝はずいぶん肌寒く感じるが、日中は秋晴れで清々しく、過ごしやすい気候となってきた。こうした時期に、皆様と協議会が開催できることを嬉しく思う。          今回は4名の委員にご協力いただき、Web会議を併用することとしている。Web会議の経験がなく少し不安を感じているが、会議の成立を最優先に議事進行を考えていくので、ご協力をお願いします。また、本来であれば満遍なくご意見を伺うべきところ、行き届かない面もあるかと思うので、皆様には積極的なご発言をお願いしたい。</p> <p>さて、今回の諮問事項は「うそ電話詐欺被害防止対策」であるが、うそ電話詐欺は毎年のように諮問事項となっており、県警察の重要課題の一つと推察できる。まずは、生活安全課長の説明を聞いて現状を理解し、皆様との協議の中で警察に提言できることを探っていきたいと考えている。</p>		
<p><b>2 署長挨拶</b>          (省略)</p>		
<p><b>3 所管業務の推進状況（署長）</b>          令和5年1月から9月末までの業務推進状況について、以下の項目に沿って説明を行った。</p> <p>(1) 警察安全相談課関係              ア 受理件数              イ 相談の内訳</p> <p>(2) 生活安全課関係</p>		

- ア 犯罪抑止指定6罪種の認知件数
- イ ストーカー・DV事案の取扱状況
- ウ 児童虐待の通告状況
- エ 少年の検挙・補導状況
- (3) 地域課関係
  - ア 110番の受理・出動件数等
  - イ 事案別110番の受理状況
- (4) 刑事第一課関係
  - ア 重要犯罪の認知・検挙状況
  - イ 重要窃盗犯の認知・検挙状況
- (5) 刑事第二課関係
  - ア うそ電話詐欺等の認知・検挙状況
- (6) 交通課関係
  - ア 交通事故発生状況
  - イ 交通死亡事故の特徴
- (7) その他の取組
  - ア 自転車の盗難被害防止の広報活動（地域課）
  - イ 薬物乱用防止教室（生活安全課）
  - ウ 女性格闘家による一日警察署長（警務課）
  - エ 柔・剣道の紅白戦の視察（警務課）
  - オ 秋の交通安全キャンペーン（地域課、交通課）
  - カ 不審者対応訓練（地域課）

#### 4 所管業務に関する質疑等

##### （委員）

山口駅等の駐輪場には、長期間放置されていると思われる自転車がたくさんあるが、これはどこかの団体が定期的に片付けているのか。

##### （生活安全課長）

そのような自転車が大量にある場合、市役所の担当部署や自転車置場を管理するJR関係者などからの依頼により、それらの自転車が盗難品かどうかを警察で確認する。被害品でなければ、管理者が一定期間その場に留め置いた後、撤去、廃棄すると聞いている。

#### 5 諮問事項説明（生活安全課長）

- (1) うそ電話詐欺（特殊詐欺）とは？
  - ア 架空料金請求詐欺
  - イ 還付金詐欺
  - ウ オレオレ詐欺
- (2) うそ電話詐欺被害の認知状況（県内）
- (3) うそ電話詐欺被害の特徴（県内）
- (4) 高齢者被害の特徴（県内）
- (5) うそ電話詐欺被害の認知状況（山口署）
- (6) うそ電話詐欺特別警戒警報の発令について
- (7) うそ電話詐欺の被害防止対策

- ア 高齢者宅に対する戸別訪問活動
  - イ 防犯キャンペーンをはじめとする広報啓発活動
  - ウ 金融機関やコンビニエンスストア等と連携した水際対策
- (8) 緊急対策プランについて
- ア 「実行犯を生まない」ための対策
  - イ 「実行を容易にするツールを根絶する」ための対策
  - ウ 「被害に遭わない環境を構築する」ための対策
  - エ 「首謀者を含む被疑者を早期に検挙する」ための対策

## 6 協議・検討

### (委員)

高齢者被害のうち電話詐欺の特徴として、「050」で始まる電話番号によるものが多いという説明があったが、「050」で始まるのはこういった種類の電話で、なぜそれが詐欺に使われるのか聞きたい。

また、犯人の電話番号が判っているのになぜ検挙できないのか教えて欲しい。

### (刑事第二課長)

「050」は、「083」や「090」等の一般的な通信回線ではなく、IP電話、いわゆるインターネット回線を利用した番号である。そのため、実際の使用者を追跡しようとしても、海外からの発信が多く、使用者を特定することが難しい状況にある。

警察としては、どの電話番号がどの事件に使用されたかなどの情報を蓄積し、それを全国警察が捜査に役立てながら検挙につなげているところである。

決して捕まらないのではなく、捕まえにくいということをご理解いただきたい。

### (委員)

うそ電話詐欺事件で、検挙した後の被害回復は、どのようになっているのか。

### (刑事第二課長)

被害回復は、実際にはできていないのが現状である。

警察としては、犯人を早期に検挙し、裁判によって刑罰を与えることを目標に捜査を進めているが、検挙した者の経済状況を鑑みると、返済できるような状態にはないのが実情である。

民事裁判を提起すれば、返済に向けて手続きが進められる可能性はあるかもしれないが、捜査段階では被害弁済ができるとは思えない。

### (委員)

昨年の県内の認知件数が107件、被害額は2億5,000万円と聞き、非常に驚いている。1つの事件に複数の犯人が関わっていると思うが、検挙はどれくらいしているのか。

### (刑事第二課長)

管内では今年に入り、うそ電話詐欺は2件発生しており、そのうちの1件は検挙済みである。また、昨年中に認知した1件についても検挙している。

未検挙事件については鋭意捜査中である。

### (委員)

高齢者が被害に遭いやすく、特に女性が多いと感じている。

どのような時間帯が被害に遭いやすいとか、男女で被害に遭いやすい時間帯が違

うのかなど、被害実態について教えて欲しい。

**(生活安全課長)**

例えば、サポート詐欺については、パソコンを開いているときに画面表示されるため、どの時間帯であっても起こり得る手口である。

それ以外の手口でも、午前と午後のどちらが多いなどと限定することはできない。一昔前であれば、金融機関の窓口が開いている時間帯が多かったが、最近では電子マネーでだまし取る手口も増えているので、時間帯に関する特徴はなくなってきた。

**(委員)**

うそ電話詐欺は、高齢者や独居者が狙われるケースが多いのか。

**(生活安全課長)**

そうだとと言える。

犯人は誰かに相談する時間を与えず、畳みかけるように話を進めるので、独居の方は誰にも相談できずそのまま丸め込まれてしまい、直ぐに電子マネーを買いに行かされるなどして被害に遭うケースが多い。

**(委員)**

説明資料の18ページ目がとても解り易く作られていると思う。高齢者にも解り易いと思うので、交番・駐在所の広報紙等で4つのキーワードを積極的に広報してもらいたい。高齢者は、インターネットよりも紙媒体に馴染みがあると思うので、高齢者の多い地域では広報紙等での周知に力を入れて欲しい。

**(委員)**

地区の回覧板で、うそ電話詐欺への注意喚起が書かれた広報紙がよく回ってくるが、高齢者だけの世帯ではちょっと見てすぐに次へ回すのが実情だと思う。

せっかく作っているのに、そうならないための工夫が必要だと思う。例えば、記事の一部を切り取って電話の近くに貼れるようにできないか。電話の前に注意喚起の記事が貼ってあれば、詐欺被害の防止につながるのではないか。

**(生活安全課長)**

今後の参考にさせていただく。

**(委員)**

先程、「実行犯を生まない」ための対策という動画を見たが、学生向けに情報発信できないか。

例えば、高校生にはタブレット端末が配布されているので、それで視聴できれば効果的ではないか。

**(生活安全課長)**

県警察では、うそ電話詐欺以外にも、交通事故防止等に関するYouTube動画を作成しており、ホームページ上に掲載するなど広報している。しかしながら、県民への周知が十分ではないので、そちらの広報も進めてまいりたい。

**(委員)**

防犯カメラの補助事業について、今年度は終了という説明を受けたが、来年度以降も継続されるのか。

**(生活安全課長)**

この取組は本年度限りであり、今のところ、来年度以降については未定である。

**(刑事第二課長)**

ここで、うそ電話詐欺の県内の検挙率についてお伝えする。

昨年は、107件の認知に対し検挙は24件で、検挙率は約22%である。  
一方、今年9月末現在では、63件の認知に対し検挙は41件で、検挙率は約65%となっており、かなり検挙率は上がっている。

なお、この数字には、県内で検挙した犯人が他府県で犯行した事件の数も含まれている。

#### **(委員)**

先程の説明で、「あなたの携帯料金が未納になっています。」という音声を通してもらったが、実は先日、これと同じ電話が私にもかかってきた。私は、うそ電話詐欺だと思ったので、すぐに電話を切った。

電話番号を見ると、おそらく海外から発信されたものだと思うが、私にもかかってくるぐらいなので、犯人グループはもの凄いな数の電話をかけているものと思われる。

そのような犯罪者を相手にしている警察も大変だと思うが、県民のため、これからもよろしく願います。

### **7 配付資料**

- 令和5年度第2回山口警察署協議会資料
- 諮問事項「うそ電話詐欺被害防止対策」に関する資料
- 警察庁発行の「日本の警察」令和5年度版

### **8 その他**

次回の協議会は、令和6年2月に開催予定とした。